

平島の マラーノたち

二重生活者
(((第一回)))

講師:

稲垣尚友 (竹大工、
民俗研究家)

キリシタン信仰を表面では棄てても、デウスを拝み続けた隠れキリシタンたち。海の向こうのイベリア半島には、マラーノと呼ばれる隠れユダヤ教徒がいた。どちらも二重の顔を用意している。

わたしがトカラの平島で暮らしていたとき、若者のひとりがわが家に怒鳴り込んできた。「おまえを包丁で刺す」と息巻く。島の内情を外に暴露した裏切り者として糾弾された。その糾弾は執拗に続き、わたしは怯えた。それ以降、二重生活がわたしを虜にする。「二重」認識の出発点に立ったわけである。

*

今回の講話は第1回目で、続いて2回目を来年の1月に行います。

「飛者、遠島人、受洗者、脱走者、
夕行、不時、兵、教員、(洗島)」

トカラ列島平島の旧道。かつて島内で孤立していた頃の尚友氏は、人目に付かず集落から島裏に出られるこの道を好み、毎夜ひとりで突き漁りに出かけていた。
撮影：橋爪太作

2015.5.30 sat 14:00-

会費

講演：持てる者は持てるだけ (カンパ制) / 懇親会：2500 円前後

場所

武蔵野市本町コミュニティセンター第2会議室 (3F)
東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-22-2 / 吉祥寺北口 (JR 中央線・井の頭線) 徒歩 3 分 ※今回は梅ヶ丘ではありません。

参加連絡

050-7542-2018 (稲垣一雄)
info@tokarajuku.sakura.ne.jp
※懇親会のみ参加の方は上記アドレスにご連絡ください。

主催

文化結社トカラ塾 (<http://www.tokarajuku.sakura.ne.jp/>)

